

芋づる式読書～スピーチ&ミニポスター～

教 p21-「本と出会う【図書館・読書】」/p36-「友達をみんなに紹介しよう」/p50-「わかりやすく説明しよう」/p55-「スピーチ名人になろう」

中学校生活が始まり「あるテーマ」で読んだ三冊の本を、あなたはどのように「つなげた」のでしょうか。
あなたの発見や思いを周りの人に紹介してください。

☆ちょっと立ち止まって…わかりやすく伝えるための工夫とは？

→[] 観点だけにかたよっていませんか？

も大切です

※三冊の本の「つながり」を紹介するための「ミニポスター」を作る。それぞれに挙げた次の条件は必ず満たすこと。

裏を返せば、その条件さえ満たせな、それ以外の工夫はあなたのセンスです!!

①スピーチメモ作り（自己紹介スピーチでの経験を踏まえ、約2分程度に伝えたいことをまとめてみましょう）

1. 発表の目安は一人2分（800文字程度）
2. どのように探したのか/見つけたのか
3. 3冊の本の紹介・キーワードの紹介を必ず含む

②ミニポスター

1. 大きさははがきサイズ
2. 本の表紙の縮小コピー×3

（読み終わった時点で館長 or 渡邊に申し出る。要読書記録カード、フリースペースにクラス番号氏名）→後日印刷して渡します。

3. 本の表紙の横には、その本で心惹かれた表現
4. 3冊をつなぐキーワード
5. 右下にクラス番号氏名

芋づる式読書【紹介スピーチ】～発見した「つながり」からあなたの思いを伝えよう～

☆三冊の本の「つながり」をきっかけに、自分が選り読んだ本の魅力を伝えることができるか?!☆

【確認】自分の原稿を見直し、『必ず話すところ』をチェック ※加筆修正色ペンで

→「つながり」の意図やあなたの思いを伝えることができますか？

- ・最も伝えるべきことを明確に。話題を整理し、順序だてて話す準備はできていますか？
- ・ポスターを使いながら、自分の発見した「つながり」と「本の魅力を伝える」ことができますか？
- ・もちろん時間は大丈夫ですね？（無用な間を作らぬよう…）

《今日の手順》

- ①発表は2分。聞く人は聴くことに集中！（ただし「つながり」については記録（メモ）すること）
- ②評価（◎・○・△…）とコメントを記入（記入と入れ替わり時間は1分程度）
- ③全員終わったら集計→代表者の選出（集計方法はのちほど）
- ④各グループ、簡潔に代表者の紹介を！
- ⑤代表者の発表

【グループ発表】代表者の優れた点は

--

班	発表者	時間	「つながり」の 視点 (面白さ)	紹介された本を眺めたくなっ たか (※ポスター)	「つながり」	コメント
1						
2						
3						
4						
5						

例) ◎: 非常に工夫されわかりやすい ○: 優れている部分が多い △: 可もなく不可もなく 空欄: 工夫の余地有り

【各グループ代表者】※発表を聞きながら、感想メモを記入 (注) 書くことに夢中にならないように！

班	発表者	「つながり」	「つながり」の視点や話者の思い・本の魅力につ いて	コメント (特徴を踏まえ)
1				
2				
3				
4				

1年 組 番 氏名【

】



でも大丈夫. 心配ない.

-P.76

「きみにしか聞こえない」より

短編小説

ええか、人間のいちばん

ビシッとした姿勢は「気をつけ、礼。」

のあとのこれなんじゃ。 -P.275

「気をつけ、礼。」より



一番いい形で自分の
居場所を見つけてほしい。

-P.783

「サクラ咲く」より

67

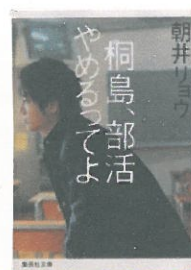
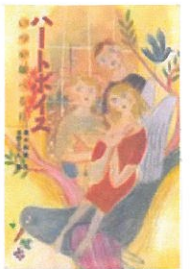
学校生活



くちぶえ番長
「番長ってのはケンカが強い
だけじゃなく誰かが困っ
ていたらすぐ助けるんじや」

ハートボイス

「僕には僕の心の闇がある。
深さの違いはあっても、自分
達で心の闇を変える事は
できるよ」



桐島、部活をやめるよ
「だからもうちょっとだけ
でも背筋を伸ばして歩
こうよ。世界はこんなに
広いんだから」